



ひよこぐみだより

7月

梅雨のジメジメとした暑さから夏の日差しも降り注ぐようになってきて、もう夏本番！夏ならではの楽しみもありますが、体力も奪われやすい時期です。休息や水分補給等上手に摂りながら暑さに負けないように過ごしていきたいと思えます。

保育園での生活にも慣れてきて、笑顔を見せてくれるのは勿論、様々な場面での主張も少しずつ見られるようになってきました。朝の会でのお名前呼びでは、名前を呼ばれると呼んだ保育者と目を合わせてニコリ笑ったり、手を挙げ拍手をしてくれたり。ニヤリと笑って顔を背けたりと、とっても可愛い姿があります。

今月の目標



- ・一人ひとりの生活リズムや健康状態に留意し、夏を気持ちよく過ごす。
- ・沐浴や水遊びを通して汗を流し、心地よさを味わう。



おねがい



服装について・・・お子様の体にあつたお洋服をご用意ください。**紐付きズボン、裾が広がっているものは、**子どもの怪我に繋がってしまう恐れもありますので、避けていただきますようお願いいたします。

その他、園に持参していただく物全てにわかりやすく記名をお願いします。時期が経って薄れてしまったり、シールやアイロンの物は剥がれてしまうこともありますので、再度ご確認をお願いいたします。

△☺☹️🌟△☺☹️🌟△☺☹️🌟△☺☹️🌟 △☺☹️🌟△☺☹️🌟△☺☹️🌟△☺☹️🌟

泣くことが仕事！ともいわれる赤ちゃんですが、最近のひよこさんは泣いて訴えるだけでなく、アー、ンマンマ、ダダダダ・・・。というような喃語を話す姿がみられます。言葉の第一歩、二歩、といったところでしょうか。喃語が見られた時には、目を合わせて「お話上手だね～」等話しかけてあげることで、大人からの愛情を感じ、受け止めてもらっていると実感します。こうした関わりを持つことで“喃語”から“発語”へ促すことに繋がっていきます。安心感のある中で、沢山お話ができるといいですね。また、見たものを言語化していく事も大切です。花壇の花を見て「お花がさいているね」等繰り返し伝えていくことで、言葉から想像して“お花”が連想できるようになっていくそうです。見たものだけでなく「痛かった」「嬉しい」「美味しい」等の気持ちも大人が言葉で代弁、共感して伝えていくことで、自分の気持ちの理解へと繋がっていきます。沢山話しかけてコミュニケーションをとっていきましょう。